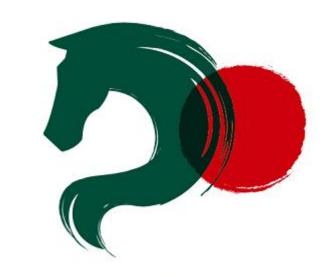
## 第 17 回 JRA ジャパンブリーディングホースショー (内国産乗用馬・引退競走馬限定障害馬術大会) 実施要項



# JAPAN BREEDING HORSE SHOW

2025年11月29日(土)

30日(日)

主 催 日本中央競馬会

場 所 日本中央競馬会馬事公苑

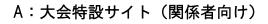
※申込みをする団体の代表者は、申込み時点で必ず大会オープンチャットへの参加をすること。

- ※大会に関するお知らせは『A:大会特設サイト(関係者向け)』から確認すること。
- ※『B:大会特設サイト (一般者向け)』は出場人馬一覧/タイムテーブル/出番表/結果表を掲載する。



大会オープンチャット(LINE)







B: 大会特設サイト(一般者向け)

#### <競技規程>

- 1. 日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。
- 2. 準備運動および全競技において、3点固定式ヘッドギアの着用を義務付ける。

#### <参加条件・資格>

- 1. 参加馬匹は内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)とし、内国産を証明できる書類が必要。なお、内国産証明書類については PDF 形式にて「申込書類一式」と併せて、メールで提出すること。
- 2. <u>参加馬匹の年齢については、4歳~14歳までとする。</u> ただし、競走馬として最終レース出走から 4年未満の馬匹については 15歳以上でも参加を可とする。
- 3. <u>過去 3 大会(2022 年~2024 年)の各競技で優勝した馬匹は、同一人馬での同競技への参加</u>を不可とするが、以下①②に該当する馬匹の参加は可とする。
  - ①過去 3 大会で優勝したクラスより出場クラスを上げての参加(初日のみ同一クラスの参加を可)。
  - ②過去 3 大会の Japan Breeding Cup に出場した馬匹(第 3 および第 8 競技のみエントリー可)。
  - ※本大会は内国産乗用馬の振興および引退競走馬の利活用をより促進することを目的として おり、数多くの馬匹が活躍できる競技会とするため、上記の参加制限を設ける。
  - ※過去 3 大会の大会結果表 → https://jra.jp/facilities/bajikouen/taikai/closed.html

『馬事公苑 馬術競技会関係 結果』検索(馬事公苑 HP より)

- 4. 参加選手は特に参加資格を必要としないが、各団体の責任者が出場者の「適正・安全」を十分に考慮してエントリーを行うこと。また、出場前・走行途中で審判員が危険であると判断した場合は、走行を中止させることがある。
- 5. 参加選手は何らかの傷害保険に加入していること。
- 6. 競技のスムーズな進行上、エントリー締め切り後に参加頭数の削減依頼をすることがある。
- 7. 今大会はメインアリーナ(屋外)とインドアアリーナ(屋内)の 2 面同時進行で実施するため、別添のタイムテーブル(案)を参考にエントリーを行うこと。(※最終的なタイムテーブルはエントリー状況により確定する。)

#### <競技種目>

各競技()内は競技実施場所とする。 メイン・・・屋外 インドア・・・屋内 今大会はメイン・インドアの 2 面同時進行を実施する。 また、各競技のエントリー状況により競技実施場所を変更することがある。

#### 11月28日(金)

フレンドシップ①(メイン)							
100 cmクラス	フレンドシップ①と②は、1頭につきいずれか1回のみのエントリーとする。						
フレンドシップ②(メイン)	トリーとする。 フレンドシップ③と④は、1頭につきいずれか1回のみのエン						
110 cmクラス	トリーとする。						
フレンドシップ③(インドア)	]   当日の走行状況により追加を希望する場合は、1走行につき						
80 cmクラス	2,000 円を徴収する。なお、代金については大会本部にて現金で支払うこと。 ※スチュワードまたは主催者に追加の申し出をすること。						
フレンドシップ④(インドア)							
90 cmクラス							

#### 11月29日(土)

1選手につき1日最大2回までエントリーが可能(出場団体が異なっていてもこの限り)。

1頭につき1日最大2回までエントリーが可能。

同一競技に同一人馬での参加は1回限りとする。

第1競技 (メイン)	
100 cmクラス	
ローカルルール	
第 2 競技 (メイン)	
110 cmクラス	
ローカルルール	
第3競技 (メイン)	内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリ
120 cmクラス	│一が可能。 │最少減点で基準タイムに近い者を上位とする。
ローカルルール	(タイム差が同じ場合は、基準タイム内の者が上位)
第 4 競技 (インドア)	
80 cmクラス	
ローカルルール	
第5競技(インドア)	
90cm クラス	
ローカルルール	

#### 11月30日(日)

- 1選手につき1日最大2回までエントリーが可能(出場団体が異なっていてもこの限り)。
- 1頭につき1日最大2回までエントリーが可能。
- 同一競技に同一人馬での参加は1回限りとする。
- 第7.8競技に出場する馬匹は、第6.9.10競技のみ重複してのエントリーが可能。

第6競技 (メイン)	   内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリー					
110 cmクラス	内国産場(たたし引越競走場は外国産でも可)でめればエンドリー   が可能。					
基準 A 238 条 2.1						
第7競技 (メイン) Japan Racing Cup	サラブレッドのみエントリーが可能。この競技に参加できるサラブレッドの条件は以下のものとする。					
115 cmクラス	・競走馬として生産されたサラブレッドであること。 ・血統・生年月日を証明できるものがあること。 また、1頭につき1回のみのエントリーが可能。 (騎乗者を変更して同一馬のエントリーは不可) ※第8競技に参加する馬匹は、この競技へのエントリーは不可。					
基準A 238条 2.2						
第8競技 (メイン) Japan Breeding Cup	内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリー					
125 cmクラス	が可能。 1頭につき1回のみのエントリーが可能。					
基準A 238条 2.2	(騎乗者を変更して同一馬のエントリーは不可) ※第7競技に参加する馬匹は、この競技へのエントリーは不可。					
第9競技 (インドア)						
90 cmクラス	│内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリー │が可能。					
基準 A 238 条 2.1						
第 10 競技(インドア)						
100cm クラス	│内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリー │が可能。					
基準 A 238 条 2.1						

#### <防疫関係>

- 1. 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
  - 馬インフルエンザの予防接種証明
  - ・新入厩馬(馬事公苑に初めて入厩する馬)
  - 1)基礎免疫として2週間から2ヶ月以内の間隔で2回接種が実施されていること。
  - 2)基礎免疫完了後4週間以上7ヶ月以内に補強接種(初回補強接種)が実施されていること。その後すべての補強接種は1年を超えない間隔で実施されていること。
  - \*7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい
  - 3)入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。
  - ただし、初回補強接種が適切に実施されていない馬、又は補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。
  - ・再入厩馬(新入厩馬以外の馬)
  - 1)前回の入厩以降、すべての補強接種は1年を超えない間隔で実施されていること。
  - \*7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい
  - 2)入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

ただし、補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。

- 2. 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、 馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- 3. 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマまたは逆性石鹸等で消毒すること。
- 4. 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

#### く薬物検査>

- 1. 参加馬に対して薬物検査を実施する場合がある。ドーピングコントロールについては、各自の責任において管理すること。
- 2. 本大会では FEI が定める最新の禁止物質(絶対禁止物質および治療用規制物質) リストを適用する。
- 3. 被検馬として告知を受けた馬管理責任者は、検体採取に協力しなければならない。
- 4. 検体の分析は、本会が指定する検査機関に委託して実施する。
- 5. 検査の結果、ドーピングが疑われる被検馬の成績は自動的に失効し、賞杯・リボンおよび飼育奨励金等は全て没収し、下位順位の人馬へ繰り下げて授与する。
- 6. 検査結果に対する異議申し立てや反論は一切認めない。

#### <参加申込>

- 1. 申込締切日: 2025 年 10 月 28 日(火)※17:00 必着
- 2・申 込 先:メール bajikoen-event@jra.go.jp

件名「第 17 回 JRA ジャパンブリーディングホースショー申込係」

- 3. 申込方法:馬事公苑 HP より<u>「申込書類一式」</u>を正確に記入し、<u>メール(受付はメールのみ)にてエクセルファイル</u>を送付すること。また、<u>別途「内国産証明」書類をPDF ファイルにて必ず併せて送付すること。</u>
  - ※プリントアウトした書類に手書き記載のものを、写真撮影した画像ファイルなどの提出方法は一切認めない。
- 4. 問 合 せ 先:〒158-0098 東京都世田谷区上用賀 2-1-1 JRA 馬事公苑 普及課 TEL 03-3429-5101

#### <参加登録料>

- 1. 1頭につき 10,000円(大学・高校馬術部所属馬匹は1頭につき 5,000円)の参加登録料を徴収する。その他エントリー代は徴収しない。
  - 締め切り以降のエントリー追加及び変更は認めない。やむを得ず変更がある場合は、打ち合力と会前日までに必ずメールにて変更内容を送信すること(参加条件を満たしている場合に限る)。
- 2. 参加頭数削減の依頼がある場合は、申込締切日から 10 日以内に主催者から各団体宛てに連絡 をする。その際に参加登録料の振込金額および振込先をお知らせする。
- 3. <u>参加頭数削減の依頼がない場合は、各団体宛の連絡はしない。</u>特設サイトにて振込先を確認 のうえ、参加料を振り込むこと。
- 4. 主催者から頭数の削減を依頼した場合を除き、一度納入された参加登録料は返却しない。
- 5. 特設サイトに記載の期日までに振込のない団体は参加資格を失い、競技に出場できない。
- 6. 銀行振り込み明細書をもって領収書の発行に代えることとする。

#### <参加馬の入厩および退厩>

- 1. 入厩については、11月27日(木)~30日(日)の6:00~17:00とする。 フレンドシップ競技は28日(金)10:00からを予定。(別添:タイムテーブル(案)参照)
- 2. 入厩後、ただちに馬事公苑診療所獣医師に連絡し、入厩検査(健康手帳の確認および馬体照合)を受けること。受付は 7:00~16:30 とし、入厩検査に合格するまでは馬匹の運動はできない。
- 3. 退厩は 11 月 30 日 (日) の 19:00 までに完了すること。 それ以降に施設内に在厩する場合は主催者に申し出ること。
- 4. 退厩については、馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞および湿った敷料を所定の場所に投棄し、残りの乾燥した敷料を馬房の両端に積み上げること。大会特設サイトより『利用者向けマニュアル完全版』を参照すること。

#### <打合わせ会>

- 1. <u>打合わせ会は 11 月 28 日(金)のフレンドシップ終了後に実施する。各団体から代表者 1</u> 名、必ず参加すること。
- 2. 各競技の出場順は主催者が決定する。
- 3. 大会期間中にエントリーの棄権がある場合は大会本部へ申請すること。
- 4. フレンドシップ競技で、走行状況により追加を希望する場合は、<u>1 走行につき 2,000 円</u>を徴収する。(追加の出番については、主催者の指示に従うこと)

#### く表彰関係>

- 1. 全ての競技において表彰式を実施する。
- 2. 第 1~6 及び 9、10 競技は 10 位までを入賞とし、徒歩で表彰式を行う。 第 7・8 競技については 5 位までを入賞とし、乗馬で表彰式を行う。
- 3. 各競技の飼育奨励金対象は<飼育奨励金一覧>に記載のとおり。
- 4. 飼育奨励金の総額は¥4,700,000 とする。
- 5. 表彰式後ただちに飼育奨励金の振込み先を記入すること。

#### くその他>

- 1. 馬事公苑を利用するにあたり、大会参加者・関係者は『馬事公苑施設の利用心得』および『利用者向けマニュアル完全版』を遵守すること。※大会特設サイトにてお知らせをする。
- 2. 大会参加者および関係者は、期間中のリストバンド着用を義務とする(着用されてない者は 厩舎エリアに立ち入れない)。エントリー1頭につき 4 枚配布することとし、初日の大会打合 せ時に配布する。
- 3. 馬匹の飼育管理のため、苑内休憩施設(オペレーションセンター3F)への宿泊を希望する場合は各団体 1 名まで認める。ただし、原則、相部屋となる。また、大会期間中の宿泊者の変更は認めない。
- 4. ゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- 5. 競技会参加人馬の事故に関して応急処置は行うが、主催者はその責任を一切負わない。
- 6. 出場選手および馬取扱者は、健康保険証等を持参すること。
- 7.その他、変更点がある場合は大会特設サイトにてお知らせをする。

### <飼育奨励金一覧>

競技 / 順位	1 位	2位	3位	4位	5 位	6 位~	総額
						10 位	
第1競技(メイン) 100cmクラス	¥50,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000		¥150,000
第 2 競技(メイン) 1 1 0 c mクラス	¥50,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000		¥150,000
第 3 競技(メイン) 1 2 0 c mクラス	¥50,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000		¥150,000
第4競技(インドア) 80cmクラス	¥50,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥10,000	¥200,000
第5競技(インドア) 90cmクラス	¥50,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥10,000	¥200,000
第6競技(メイン) ノーザンホースパー クカップ 110cmクラス	¥100,000	¥80,000	¥50,000	¥40,000	¥30,000		¥300,000
第 7 競技(メイン) Japan Racing Cup ゴドルフィン ライフタイムカップ 1 1 5 c mクラス	¥500,000	¥300,000	¥200,000	¥100,000	¥50,000		¥1,150,000
第8競技(メイン) Japan Breeding Cup (協賛:内国産乗用馬市場) 125cmクラス	¥1,000,000	¥500,000	¥250,000	¥100,000	¥50,000		¥1,900,000
第 9 競技(インドア) 9 0 c mクラス	¥50,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥10,000	¥200,000
第 10 競技(インドア) 大浦牧場カップ 1 0 0 c mクラス	¥100,000	¥60,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥300,000
	$\mathbf{V}$ 1	7 0 0	$\cap \cap \cap -$				

飼育奨励金総額 ¥4,700,000 -